



2021

省エネ・環境活動報告

梅村学園の環境活動によせて

学校法人梅村学園は、省エネルギー、環境活動に積極的に取り組み、中京大学と中京大学附属中京高等学校において、エコキャンパスづくりを推進しています。

SDGs(持続可能な開発目標)達成を目指す取り組みの重要性がますます高まる中、学園全体で、地球環境の保全と温暖化防止に向けて貢献してまいります。

環境保全に対する本学園の取り組みは、2008年の中京大学省エネルギー推進委員会の発足に始まり、2016年には学園全体のエネルギー使用量の目標を「対前年度比1%削減の継続」と設定し、活動を進めてきました。

2021年度の学園のエネルギー使用量(原油換算)は前年度比で約10%増加しましたが、これは、前年度に新型コロナウイルス感染症対策として中京大学で春学期をオンライン授業とするなどの特殊要因があったことによるものです。21年度は一部を除いて通常に近い形で対面授業・研究活動・課外活動を行いました。コロナ禍以前に比べるとエネルギー使用量は減少しており、継続的な低減を図れているものと考えております。

本学園では今後とも、感染症対策をとった上で、無駄な空調や照明を極力減らしていくことにより、エネルギー消費の抑制に努めていく考えです。また再生可能エネルギーの活用やプラスチックごみ削減などの取り組みを進め、社会的責務を果たすよう努めてまいります。

多くの方々に、この「省エネ・環境活動報告」に目を通していただき、ご理解とご支援、ご協力をいただくことができれば幸いです。



梅村学園
総長・理事長 梅村 清英

基本理念

本学園は、かけがえのない地球環境を守り、自然豊かな環境を次世代に引き継ぐことが現代社会の基本的な責務であると認識します。
本学園で生活する者すべてが、諸活動を通して、環境負荷の低減に取り組み、「持続可能な社会」の構築に対し、教育機関としての責務を果たします。

基本方針

省資源・省エネルギーの推進および、廃棄物の減量と適正管理等に努め、環境負荷低減に取り組む。

1

法規制・協定の遵守

本学園に生活する者は、法規・協定を遵守し、それぞれの立場で自発的・積極的に行う環境保全活動を奨励し、継続的、且つ向上的活動が行えるよう支援する。

2

環境負荷低減

教育・研究をはじめ、すべての活動において、省エネ法、温対法等の環境関係法令、規制、協定を遵守し環境負荷の低減、保全に努める。

3

自発的な活動の奨励

本学園に生活する者が、それぞれの立場で自発的・積極的に行う環境保全活動を奨励し、継続的、且つ向上的な活動が行えるよう奨励支援する。

省エネ・環境活動における体制と梅村学園施設概要

梅村学園省エネルギー委員会組織図

※2022年公表、役職名称で組織表作成。組織については、委員会規定ならびに関係法令により見直しをおこなう。



梅村学園施設概要

2021年5月1日現在



中京大学 名古屋キャンパス

【エネルギー管理指定工場】

校地面積	70,581㎡
校舎面積	101,682㎡
学生数	8,226人
教職員数	449人
CO ₂ 排出量	3,232t
エネルギー使用量	1,914kℓ



中京大学 豊田キャンパス

【エネルギー管理指定工場】

校地面積	381,550㎡
校舎面積	86,721㎡
学生数	3,974人
教職員数	150人
CO ₂ 排出量	3,498t
エネルギー使用量	2,051kℓ



中京大学附属 中京高等学校

校地面積	29,603㎡
校舎面積	17,400㎡
学生数	1,383人
教職員数	105人
CO ₂ 排出量	474t
エネルギー使用量	266kℓ



蓼科セミナーハウス

(研修施設)

敷地面積	87,047㎡
宿舎面積	3,042㎡
定員	107人
CO ₂ 排出量	152t
エネルギー使用量	76kℓ



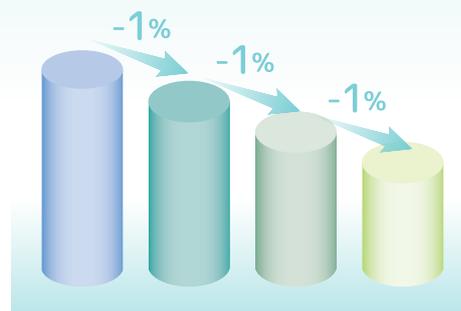
活動目標と各キャンパスのエネルギー使用量

活動目標

エネルギー使用量(前年度比) 1年で1%削減の継続

2011年より『エネルギー使用量 年-1%、5年で-6%』の目標を掲げ、学生・教職員への啓発活動をはじめ、照明・空調機の運用見直しやエネルギー効率の高い設備機器への更新など、ソフト・ハード両面の取り組みにより省エネが進められ、目標数値を達成しました。

「省エネ法」を遵守するため、2016年より新たな活動として『エネルギー使用量(前年度比)1年で1%削減の継続』を目標に掲げ、学園全体で省エネルギー対策の取り組みを進めています。

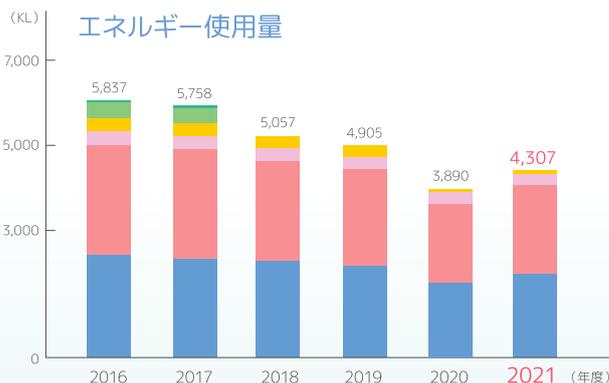
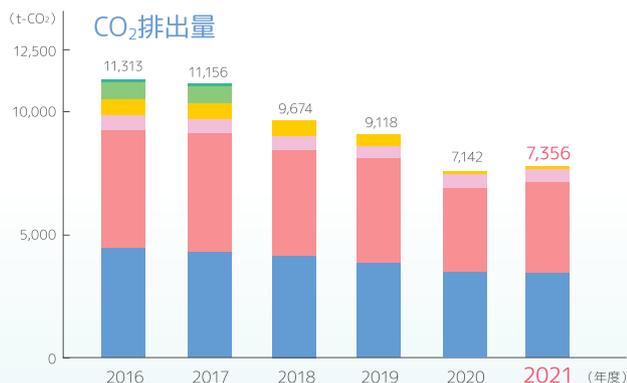
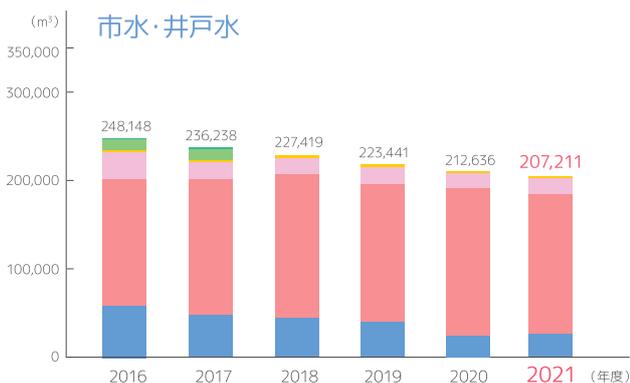
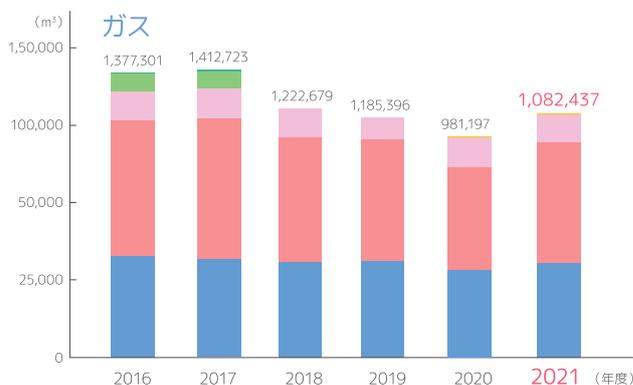
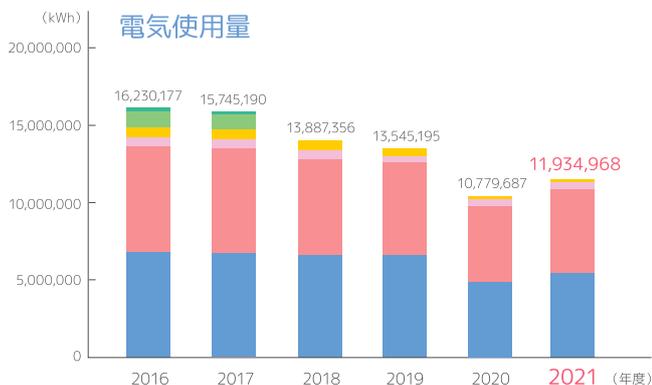


エネルギー使用量(前年度比)

1年 1%削減

各キャンパスのエネルギー使用量 (2016年~2021年)

- 中京大学 名古屋キャンパス
- 中京大学 豊田キャンパス
- 中京大学附属 中京高等学校
- 研修施設
- 三重高等学校・中学校*
- 梅村幼稚園*



※三重高等学校・中学校、梅村幼稚園は2018年4月をもって別法人「学校法人三重高等学校」になりました。2017年までのグラフの数値は「三重高等学校・中学校、梅村幼稚園」を含んでいます。
 ※2020年度は新型コロナウイルス感染症対策として「対面授業中止」、「入構・通学禁止」、「研修施設運営中止」の措置を取った期間があります。
 ※研修施設「青木湖セミナーハウス」は2019年度をもって運営を終了しました。2020年度より「蓼科セミナーハウス」のみの数値を反映しています。

省エネ・環境活動の取り組み

中京大学では、以下のような削減目標を策定し、環境に配慮した活動を行っています。2010年度からは、下記の取り組みを目標とし、現状の改善に向けた計画を推進しています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症対策として「対面授業中止」「入構・通学禁止」「研修施設運営中止」の措置を取った期間があります。2021年度より対面授業、研修施設の運営など再開したため、数値が大きく増加しています。しかし、コロナ禍以前に比べるとエネルギー使用量は減少しています。

2021年度に関しては「現状レベル」を評価することが難しく評価は「－」とさせていただきます。

■ 改善取り組み実行中 □ 改善取り組み計画中

[現状レベル] コロナ禍のため評価しない

- A 目標をほぼ達成している(取り組み実行中)
- B 目標の50%程度を達成したもの
- C これからの目標として計画すべきもの
- D 現状、予定なし

対象	目標	具体的な取り組み	実績	評価
エネルギー使用量削減	節電 前年度比 1%以上の削減	[照明] ■ 消灯の励行 ■ 電灯の間引き点灯 ■ 省エネ電灯・照明機器、高効率投光器の導入(LED照明等) ■ 照明センサー付自動調光照明の導入 ■ タイマー運転、人感センサーの設置 □ グリーンエネルギー照明の設置 [空調] ■ 空調機の効率稼働の為の保守管理 ■ コイル・フィルターの定期清掃 ■ 空調機のタイマー運転 ■ 空調温度設定管理 ■ 一括空調から個別空調への切替 ■ 高効率空調機への更新 □ カーテンなどによる空調効率向上 ■ ガラス面への断熱シート導入 [その他 設備・機器] ■ デマンド制御の導入 ■ 高効率受変電設備への更新 ■ 太陽光発電設備の導入 □ OA機器の節電 ■ エレベーターの運転規制	【※コロナ禍の対応をしているため 数値が大きく変動しています。】 前年度比 11.2%増 [現状実績] 電力 2020年度 10,134,961kwh 2021年度 11,271,602kwh	—
	ガス 前年度比 1%以上の削減	[設備・機器] □ 各種熱源・搬送設備への切替 □ 高効率ガス給湯器への更新 ■ 高効率ガス空調機への更新 ■ 空調機の効率稼働の保守管理	前年度比 13.4%増 [現状実績] 都市ガス 2020年度 844,495m ³ 2021年度 957,796m ³	—
	節水 (市水 + 井水利用) 前年度比 1%以上の削減	[給排水設備] □ 節水型機器への更新 □ 中水(雨水)利用設備の設置 □ 漏水管理の徹底 ■ 地下水利用システムの導入	前年度比 3.4%減 [現状実績] 市水・井水 2020年度 192,797m ³ 2021年度 186,271m ³	—

緑化・省資源・廃棄物	緑化 校地面積の関係から、 現状緑化維持に努める	□ 学内緑化の推進(植樹等) □ 屋上緑化・壁面緑化 ■ 構内緑化の維持管理	[現状実績] 緑化の維持・推進 【原則、校地の30%の緑地を確保】	—
	資材購入 紙のリサイクルと共に 消費量の削減を図る	■ コピー・印刷用紙の削減(両面コピーの励行、電子媒体活用によるペーパーレス化) □ リサイクル古紙活用 □ グリーン購入促進		—
	廃棄物削減 排出量の数値把握及び 減量化を進める	■ ゴミ分別ルールの見直しと分別回収の徹底 □ リサイクルへの取り組み ■ リサイクル推進によるゴミ原料の分別 (可燃、不燃、紙類、ビン・缶、ペットボトル、発砲スチロール)	前年度比 7.3%増 [現状実績] ゴミ排出量 2020年度 140,837kg 2021年度 151,177kg	—

環境教育啓発活動	通勤・通学 自家用車通学(勤)者の 「エコモビ」への啓発	■ 公共交通機関の利用奨励 ■ 公用車、スクールバスの効率的な運行 □ エコドライブの励行	前年度比 35.3%増 [現状実績] 公用車ガソリン 2020年度 1,913ℓ 2021年度 2,589ℓ ※2021年度 公用車一台増車	—
	環境コミュニケーションと美化活動 教職員・学生への周知と イベントへの参加 効果的な推進体制	■ 室温適性管理の啓発表示・周知(ポスター掲示等) ■ 「クールビズ・ウォームビズ」の推進 ■ 「省エネ」キャンペーン等の実施による意識向上 ■ 「クリーンキャンペーン」(ゴミ拾い・キャンパス美化活動) ■ CO ₂ 削減「クールアース・デー」参加 ■ リサイクルへの取り組み ■ ペットボトルキャップ回収活動 ■ 環境ボランティア(節電パトロール) ■ 入構車両の規制と「交通安全キャンペーン」 ■ 「エコウィーク」の実施		—
	環境教育の 実施 「省エネ・環境問題」への 全学的な意識向上	■ 「環境関連」講演会・シンポジウムの開催 ■ 長期休暇中の施設閉館・入構規制の協力 ■ ガイダンスなどでの「環境」取り組み説明の実施 ■ エコサークル活動の育成支援 ■ 部活動の「省エネ」活動支援 ■ 「省エネ」啓発ポスター掲示		—

管理関係	「省エネ推進」及びエネルギー管理	■ 省エネルギー委員会の開催 ■ 官庁へのエネルギー使用量の報告 ■ エネルギー使用量の把握・周知、運転管理 ■ 授業時間外、長期休暇期間中の施設閉館の定着化 ■ 省エネ実施計画や規定の策定及び指導・啓発 ■ ホームページで「エネルギー使用状況」などの公表と啓発 □ リサイクルの指導・啓発 ■ 照明・空調機のタイマー管理		—
------	------------------	--	--	---

(参考:2021年度 中京大学実績)

中京大学でのECO ACTION (環境改善のための活動)

はじめてみよう・エコアクション

ECO ACTION

学園での省エネ・環境対策活動を「エコアクション」として、学生・教職員へ向けて啓発活動を行なっています。「省エネ・環境活動」には、学園で生活する皆さんの参加が不可欠です。すべての方に「エコアクション」への参加をお願いします。

学生・教職員への「啓発活動」

『学園のエネルギー使用状況』 ホームページへ公開

「梅村学園ホームページ」で学生・教職員・一般の方が学園のエネルギー使用状況を閲覧できるように公開している。



各施設のエネルギー使用状況

『省エネ啓発ポスター』の掲示

「室温の適正化/ムダな照明・空調機の消灯活動/節水活動」など継続的に、このような掲示物を通じて、さまざまな場面・機会を捕らえた啓発活動を行なっている。



- 学生、サークルによる『エコウィーク』の実施
- 環境ボランティアによる『節電パトロール活動』
- 『エネルギー管理委員』の講習会受講
- 授業時間終了後の学内施設の閉館

対外の「省エネ・環境活動」への参加

行政、NPO主催の『省エネキャンペーン』の 各種参加や呼びかけ

《 省エネキャンペーン 》

- クールビズ
「夏の省エネ」励行と学園では、空調温度(冷房)27℃に設定
- ウォームビズ
「冬の省エネ」励行と学園では、空調温度(暖房)20℃に設定
- クールアース・デー
環境省主催「夏至」七夏の節電や照明の消灯活動への参加
- エコ・モビリティライフ
愛知県主催 電車・バス等の公共交通、自転車、徒歩などかしく使い分けて、環境にやさしい交通手段を利用する活動への参加

- 経済産業省、環境省、文部科学省主催の『環境・省エネ関係研究・研修会』『省エネ普及促進講座』などへの参加
- 『愛知県私立大学環境問題懇談会』への参加

『環境関連』講演会・シンポジウムの開催・参加



過去の開催テーマ

- 「生物多様性・気候変動・グリーン経済」
- 「生物多様性～名古屋市の取り組み」
- 「愛知の環境のあらまし」「炭と環境講演会」
- 「環境国際条約と施策の実態：関係した業務からの実例」
- 「生物多様性・自然環境保全と環境省の(現場での)施策」
- 「グローバルな問題としての環境：生物の多様性の現場を歩んで」
- 「3.11後の日本のエネルギー政策の方向性」
- 「すべての人々が幸せであり続けるために私たちができること～SDGsを通じたこれからの取り組み～」

長期休暇期間中の「省エネの促進」(学内施設の閉館など)

- 夏季・冬季休暇期間中の集中的な学内施設の閉館、照明・空調機・エレベーター停止による『省エネの促進』

省エネ活動を推進 豊田キャンパスで「エコウィーク」を実施

キャンパス内の美化や節電など、省エネ活動への意識を持ってもらうための活動である「エコウィーク」が、2022年7月4日から8日にかけて、豊田キャンパスで実施されました。

期間中は学生ボランティアたちが、利用していない教室で空調や照明がついていないかの確認や、構内のゴミ拾いなどキャンパス内の「環境パトロール」を実施しました。

また、省エネ啓発のため「のぼり旗」、「横断幕」の掲示などを実施しました。

学生コメント

●パトロール中に、教室の照明を全部つけず、自分の頭上の照明だけを付けて勉強している人を見かけ、とてもいいなと思いました。気軽にできる節電も多いので、気づいたら、これからも声掛けをしていきたいと思いました。

●（現代社会学部 寺康太）

●キャンパス内はゴミが散らかっているところがなく、きれいな状態が保たれていると感じました。個人のプラスチックゴミやペットボトルゴミを減らすために、水筒やマイボトル、お弁当などはタッパーなど持参することでさらにエコにつながると思います。

●（スポーツ科学部 山本大央）

●みんなの目に留まりやすい所や、よく利用する場所にのぼり旗や横断幕を設置しました。まずは目に留まる場所に設置して、少しでも省エネを意識させることが活動の入口になると思いました。

●（スポーツ科学部 森志郎）

●省エネ活動は習慣化が大切だと思います、もう少しのぼり旗などのデザインを目立つものにしてもよいと思いました。また、わかりやすい標識など常時設置して習慣化を啓発できるようにするのも良いと思います。ボランティアを通して省エネに対する意識付けができた良い機会でした。

●（スポーツ科学部 清水章吾）

●省エネに対する意識を改める良い機会となりました。普段はあまり気にすることなく生活しているので、今後は照明や空調が不要につけたまま放置されている教室を見つけた際は、積極的に節電を行なっていきたいと思っています。

●（現代社会学部 渥美勇斗）



のぼり旗を設置する学生ボランティア



パトロール中の学生ボランティア

体育会幹事会 チャレンジ奨励金プロジェクト 「地域貢献活動～キレイにし隊～」(ゴミ拾い)を実施

体育会幹事会の主催で、2021年7月26日、体育会員が豊田キャンパス周辺(構外)のゴミ拾いを行った。

この活動は、2021年度中京大学チャレンジ奨励金として採択された体育会幹事会が企画したプロジェクト「地域貢献活動～キレイにし隊～」の一環で行われ、7月から2022年1月まで、月1回を目安に活動が行なわれた。

学生コメント

この活動は、部活動が行える環境に感謝し、地域貢献活動による地域への恩返しと学生のゴミ出しに対する意識改革をして地域からも応援される選手・大学を目指すことを活動の目標としています。今回の清掃活動以降も、こういった地域貢献活動が続けていけるように頑張りたいと思います。(体育会幹事会 スポーツ科学部 山城 妃南音)



体育会幹事会メンバー



活動の様子



省エネ・環境活動への「参加」に向けて

「省エネ・環境活動」には、学園で生活する皆さんの『参加』が不可欠です。

すべての方に はじめてみよう・エコアクション **ECO ACTION** への『参加』をお願いします。

一人ひとりのできることで、実現できます。私たちの『エコキャンパス』

省エネのご協力をお願い

2018年度は50%以上の大学などの教育機関が、省エネ法の事業者クラス分け評価制度(S・A・B・Cの4段階)において、Sクラスとなっています。中京大学もSクラス評価となるよう、務めています。

私たち一人ひとりができる地球温暖化対策として、『ECO ACTION』をみなさんをお願いしています。

✓ 教室の照明はすべて点灯するのではなく必要な部分のみ点灯しましょう

✓ 誰もいない教室のエアコン・照明を切りましょう

✓ 数フロアの移動は階段を使いましょう

✓ 講義終了後はすみやかに照明を切りましょう



エネルギー
使用量前年比

1年で1%削減の継続

はじめてみよう・エコアクション
ECO ACTION
梅村学園 省エネルギー委員会

(省エネ啓発ポスター：構内・各教室に掲示)

はじめてみよう・エコアクション

ECO ACTION 活動をホームページで紹介しています。

学園のエネルギー使用状況は梅村学園ホームページで閲覧できるようになっています。

[閲覧の仕方] 梅村学園HOME ▶ 学園概要 ▶ 環境・地球温暖化に関する取り組み ▶ 光熱費等エネルギー使用状況

<http://www.umemura.ac.jp/information/a8.html>



QRコードでの
アクセスはこちら

省エネ・環境活動報告
2021年度版

編集：梅村学園 省エネルギー委員会 2022年10月制作

問い合わせ先 学校法人 梅村学園 中京大学 財務部 管財課豊田オフィス



〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101

TEL.0565-46-1234 FAX.0565-46-1291

<http://www.chukyo-u.ac.jp>

【ご参考】

■ 梅村学園全体の『 エネルギー使用量 削減達成状況 』

【原単位】 使用量対基準年



[エネルギー使用実績年度]